

泉大津市 人権市民協働課を訪問しました

10月30日（月）10:00～11:00

2014年の訪問に続き、2度目の訪問となりました。第3次泉大津市男女共同参画推進計画の概要と、特徴的な活動などをお話しいただき、質疑応答と交流をしました。

1. 第3次泉大津市男女共同参画推進計画(にんじんプラン、2016～2025年度)について

”にんじん”とは、「人が好きです。このまちが好きです。わたしも参加します」というキャッチフレーズから、「人」と「参」の字をとった愛称（市民から募集）。

<基本理念>人権が尊重され、誰もが能力と個性を發揮できる社会の実現

<5つの基本方向>

- ①男女共同参画社会実現のための意識づくり
- ②雇用の場における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和
- ③意思決定の場における男女共同参画の推進
- ④あらゆる暴力の根絶
- ⑤安全・安心な暮らしの基盤づくり

<重点項目>

- ①子育て世帯に対する男女共同参画の推進
- ②男性に対する男女共同参画の理解の促進
- ③事業所に対する男女共同参画への働きかけ

<推進体制>

- ・男女共同参画推進本部を中心に、庁内体制の強化
- ・市民、地域団体等との連携
- ・いずみおおつ男女共同参画交流サロン（にんじんサロン）の整備・充実

「男性に対する男女共同参画の理解の促進に対する施策については、こども未来課で実施の、パパ講座について、年々参加が増えている。お父さん方の育児への参加の意欲が高まっていると感じる。」とのことでした。

2. 男女共同参画審議会について

- ・男性4名、女性6名（うち市民公募2名）の計10名の委員で構成。
- ・にんじんプランの進捗状況等、男女共同参画の推進に関する重要事項を調査審議し、意見を述べる。

3. その他の取り組みについて

1) 「にんじんサロン」（市立図書館2階）での活動

- ・2016年度に、にんじんサロン利用者は延べ人数で2149名。
- ・職員2名体制で運営。

◎学習事業

- ・啓発講座を毎年開催。

直近の講座として、「女性のこころとからだを守る講座」を紹介いただく。

◎情報提供事業

- ・サロン日より「にんじん」を年3回、「ぷちにんじん」を随時発行。
各取り組みの報告や、男女共同参画に関する各種情報等を掲載。
- ・男女共同参画に関わる図書、パンフレット、DVD等の閲覧や貸出が可能。

◎交流事業

- ・男女共同参画を推進する個人やグループの交流の場。
登録されたグループが、男女共同参画の推進に関わる活動を実施。

◎女性相談事業

2) フォーラム in いずみおおつを、年に1回開催。

今年度は2018年1月28日(日)テクスピア大阪で開催予定。

開催案内を、いずみ市民生協当該地域に広報する方向で調整。

3) パープルリボンキャンペーン

11月の“女性に対する暴力をなくす運動”期間に合わせ、実施。

市民から集めたメッセージを、にんじんサロンや市主催の関連事業で展示。

4. 職員の状況について

- ・男女比率 女性の割合は2015年度 52.1%、2016年度 53.0%。
課長級以上比率 女性の割合は2015年度 15.5%、2016年度 15.8%。
- ・男性職員の育児休業取得については、2014年度1人、2015年度0人、2016年度1人(管理職、現在休暇2年目)職員研修等で育児休業取得を勧めるものの、取得増にはまだ課題がある。

5. 女性相談等について

- ・市の相談担当者による相談は、市役所およびにんじんサロン開庁時、随時受付。
- ・専門の女性カウンセラーによる相談は予約制(2017年度は17日、51回実施の予定)。
毎年延べ人数で、40~50名程度の相談がある。
- ・DVの相談件数は、年々増えており、2016年度は217件。
認知度が上がってきたことや、地域や他の相談部署等との連携により件数が増加した面もある。
- ・2016年度は1割が男性からの相談。ただし、男性相談に関しては、DV加害者である場合があるので、慎重に対応している。(大阪府の男性相談窓口を案内)。

最後に、講演会など取り組みの広報協力や、情報提供についてお伝えし終了した。

<感想>

とても丁寧な説明で、泉大津市の男女共同参画の取り組みがよくわかりました。

にんじんサロンでの活動が多岐にわたり、参加者も非常に多いことに驚きました。

男女共同参画社会実現に向けての重要な拠点として、今後も多くの市民の学習の場、憩いの場となることを願います。

対応いただいた方の温かい雰囲気、働かれている方々にとっての働きやすさを感じました。